

一般選考を活用した就職活動のすすめ方

日本には、全部で約420万社の企業が存在していると言われています。「オンキャンパス・リクルーティング」を実施する企業はほんの一部に過ぎません。一般選考を併用することで、選べるキャリアの幅が格段に広がります。自分が希望する企業や仕事と出会うためにも、一般選考も活用しましょう。ここでは、一般選考の求人探し方について代表的な3つのパターンを紹介します。

1. 自分で求人情報サイトから探して応募する方法

会員登録をして、業界や仕事などを軸に求人を探して応募することができます。

総合型（幅広い業界・職種の求人を扱っている）求人情報サイト

リクナビ：株式会社リクルートキャリアが運営。業界最大級の新卒採用情報を掲載。企業検索や説明会検索はもちろん、自己分析、エントリーシート、SPIなど就職活動お役立ち情報が満載。<https://job.rikunabi.com/2022/>

マイナビ：株式会社マイナビが運営。中小企業、ベンチャー企業が幅広く登録。企業エントリーや説明会予約の機能をはじめ就職活動の年間スケジュールなどの情報も提供。
<https://job.mynavi.jp/2022/>

キャリアス就活：株式会社日経HRと株式会社ディスコが共同で運営。日本経済新聞社ならではの最新の業界・企業情報など高質なコンテンツが多く、大手優良企業の掲載社数が多い。<https://job.career-tasu.jp/2022/top/>

Wantedly：株式会社Wantedlyが運営。企業の特徴から探す新しいタイプの情報サイト。企業に遊びに行くような気軽さや、シゴトにワクワクする感覚を大切にされた内容で、創業まもない企業から大手企業、NPO・NGOなど幅広い求人が多い。
<https://www.wantedly.com>

特化型（特定のカテゴリーに特化した求人を扱っている）求人情報サイト

マイナビ国際派就職：海外留学生、留学経験者、バイリンガルのための就職情報サイト。英語で表記される求人情報もあります。<https://global.mynavi.jp>

一押し
情報

リクルーター制：一部の企業で「リクルーター制」と呼ばれる選考が行われています。これは、企業の若手社員が人事担当から選考権を委任され、本選考の前に絞りこみを行うケースのことで、オープンエントリー後、企業の方から個別アポイントの連絡が入ります（就職活動中は「非通知」の電話の応答には注意しましょう!）。採用に直接関係無く企業の事業内容などを学生に理解してもらうために懇談や面談を設けるケースもありますが、この場合でも「印象」が評価として人事に伝わることもあるため、APU卒業生のリクルーターと接する際でも常に選考の場であるという認識を持ちましょう。

採用直結型インターンシップ：近年、採用選考が開始される前に実施されるインターンシップにおいて良いアウトプットをした学生を対象に面接の一部をスキップする等の措置が取られる「採用直結型インターンシップ」も多く見受けられます。

2. 企業からオファーをもらえるサイトに登録をする方法

自分のアピールを入力しておけば、それを気に入った企業の方から連絡が来るサービス。「自分が知っている会社」ではなく、「自分を必要としてくれる会社」という軸で探してみるのも1つの探し方です。

OfferBox：文章を入力するだけでなく動画や写真を使用できるので、「自分らしさ」を自由に表現できます。大手、外資からベンチャーまで、6,000社を超える優良企業から特別選考会へのオファーやマッチングイベントへの招待が届きます。<http://offerbox.jp/>

JOBBRASS 新卒：学生と企業が相互に検索するマッチング型就活サイト。登録したプロフィールを確認した企業からピンポイントで「選考オファー」が届いたり、希望する企業に直接プロフィールを送って「アピール」することができます。
<https://jobbrass.com/gakusei/SCST00101>

3. イベントで出会う

インターネットや雑誌など間接的に調べるのではなく、企業の方と直接会って話して知りたいという方にオススメなのがイベントで出会うという方法です。全国各地で、様々なイベントや勉強会が開催されています。

● 合同企業説明会（マイナビ EXPO など）

合同企業説明会とは、複数の企業が参加し、学生にそれぞれの企業の情報を提供する場です。合同企業説明会の良い点は、自分が知らなかった企業や仕事と出会えることです。就職活動生のうち、元々知っていた第1希望の会社に入社する人は全体の約3割です。多くの学生が、就職活動を通じて出会った会社に就職しています。いろいろな企業と出会えるイベントには積極的に参加しましょう。合説どっとこむ：全国各地で開催される様々なイベントを検索できます。

<https://www.gosetsu.com/>

● Career Forum

海外留学生や日英をはじめとしたバイリンガル人材のためのジョブフェアです。参加企業は会場内にブースを設け、参加者は自由に企業のブースを訪問し、人事担当者とその場で直接面接を行うことができます。お互いのニーズが合えば、会場で内定を出すケースもあります。また、最近では株式会社ディスコが運営するCFN (CareerForum.net) 上で応募を受け付け、事前に書類選考を行う企業も増えてきています。CFN 上では各企業の募集内容も告知されていますので、事前にチェックをして興味のある企業には応募しておくことをお勧めします。開催地は、ボストン、ロサンゼルス、サンフランシスコ、東京、大阪、ロンドン、シドニー、上海と世界に広がっており、昨年 APU からの参加者はのべ 300 名を超えています。<https://careerforum.net/>

● 逆求人フェスティバル

学生がブースを出展して、そこに企業が訪問するスタイルのイベント。経営者や採用担当者と1対1で面談し、マッチすれば企業から「スカウト」される就活イベントです。

<https://www.studenthunting.com/gf/>

注意事項

- ・ イベントでは、離職率が高く学生が敬遠する企業が出展していることもあります
- ・ 内定まで早いスピードで選考が進み、すぐに意思決断を迫られるなどのケースもあります
- ・ ツールに使われるのではなく、きちんと自分で調べ、ツールを上手に使いこなしましょう